

小学校区別ハザードマップ講習会

問 危機管理課 ☎22-1378

ハザードマップの更新に伴い、小学校区ごとに講習会を開催します。

日にち、場所 下表のとおり
 対象 開催場所の小学校区にお住まいの方
 定員 30人程度
 時間 19:00～20:00
 講師 危機管理課
 持ち物 筆記用具



8月			9月		
日曜	会場	対象地域	日曜	会場	対象地域
4日	小泉公民館 大ホール	小泉小学校区	1日	旭ヶ丘公民館 大ホール	北栄小学校区
13日	バロー文化ホール 2階会議室	精華小学校区	4日	市之倉公民館 大ホール	市之倉小学校区
14日	昭和小学校 体育館	昭和小学校区	8日	南姫公民館 大ホール	南姫小学校区
18日	共栄小学校 体育館	共栄小学校区	11日	滝呂小学校 体育館	滝呂小学校区
21日	池田小学校 体育館	池田小学校区	18日	脇之島公民館 大ホール	脇之島小学校区
25日	養正小学校 体育館	養正小学校区	24日	笠原交流センター 大ホール	笠原小学校区
27日	根本交流センター 大ホール	根本小学校区			

家庭での食品ロスを減らしましょう

家庭から排出される食品ロス※は、全国で236万トンと言われ、そのうち43%が期限切れなどで手つかずのまま捨てる「直接廃棄」、43%が「食べ残し」、14%が野菜など食べられるところまで捨てる「過剰除去」です。

※まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のこと

調理の工夫の3つのコツ

- ①食品の特徴を知って無駄なく使う
- ②予定や体調を把握して作りすぎない
- ③残った料理はリメイクする

夏休み子どもエコクッキング講座

食品ロスを意識した小学生向け料理教室です。
調理後、実際に試食します。

日時 第1回 8月14日(木) 9:30～13:00
 第2回 8月22日(金) 9:30～13:00
 ※第1回、第2回とも同じ内容です

場所 駅北庁舎 保健センター調理室

対象 市内小学生(成人家族同伴)

講師 保健センター栄養士

定員 各8組 定員になり次第終了

参加料 無料

持ち物 エプロン、三角巾、布巾2枚、
筆記用具、上履き(小学生のみ)

申込方法 7月8日(火)から7月18日(金)までに希望回、
参加者氏名、学校名、学年、電話番号を
窓口または電話で

申問 環境課 ☎22-1580

昨年のエコクッキングの様子

保健センターの栄養士が考えたレシピで「夏のハッピーワンプレート」を作りました。



「手づくり!カップピザ」生ゴミが出にくく、旬の野菜であるズッキーニを使いました。

「鮭のカリカリ焼き」鮭は少量の油で焼き、付け合わせに余った野菜を使用。

「めっちゃうま!無限にんじん」にんじんを皮ごと使用し、豆苗は再利用できます。

「マシュマロヨーグルトムース」マシュマロを使って冷やす時間を短くしました。

※今回の講座の料理内容とは異なります

身近にある 消費生活のお話

ご高齢者必見 こんな勧誘トークには要注意

点検商法の悪質な訪問業者が使う典型的なトークを知って、消費者トラブルの被害に遭わないように注意しましょう。下記は屋根の点検商法のトークの例です。

(挨拶を装って訪問してくる) 「近くで工事をしています。迷惑をおかけしています。ところで自宅の屋根瓦がずれていますよ。点検しましょうか。」

(料金負担が軽いように言う) 「点検は無料です」「今なら通常より特別に安い値段で工事しますよ」「保険を使って安くできます。保険の申請の手続きもしますよ」

(不安をあおることを言う) 「すぐに直さないと、雨漏りがひどくなって大変なことになりますよ」

(写真などで信用させる) 「ドローンで屋根を撮影した写真です。ほら見てください」

悪質業者は言葉巧みに不必要な契約や高額な契約などを持ち掛けてきます。不安をあおってせかす、または今だけ大幅割引といってせかす業者は特に注意しましょう。少しでも業者に不安を感じたら、すみやかに消費生活相談窓口にご相談ください。

問 くらし人権課 ☎22-1134

ま ちづくりナビ

多治見一犬山バレエ交流親交事業

DANCE INTERNATIONAL COMPANY JAPAN は、芸術文化を通して国際交流により、多治見の街が活き活きとしていくことを目的に、コンサートや交流会などを開催している団体です。

令和7年度多治見市まちづくり活動補助金を活用し、8月9日(土)バロー文化ホールにて、犬山のバレエグループとフェスティバルを共同開催します。バレエの本場ロシアの振付指導者から音楽の提供を受け、犬山のバレエグループと合同で振付の指導を受けて発表します。

同時にさまざまな文化活動を行っているグループとの交流の場とします。多治見がバレエの聖地になっていくことを目標にしてお

り、バレエによる文化交流を通じて徐々に活動の輪が広がり、さらに多くの地域との交流が生まれることが期待されます。



問 市民活動交流支援センター(ぼると多治見)
☎/FAX 22-0320
豊岡町1-55 ヤマカまなびパーク6階

夜間在宅当番医・休日急病診療

★ 7月の夜間在宅当番医 ★

診療時間 19:00～21:30(受付21:00 まで)

日曜	当番病・医院名	住所	TEL
1 火	おざき整形外科	太平町6	25-6101
2 水	浜田・浅井医院	太平町1	22-0522
3 木	精華医院	白山町1	22-3623
4 金	安藤クリニック	豊岡町3	22-9388
5 土	多治見市民病院	前畑町3	22-5211
7 月	多治見眼科院	十九田町2	24-2225
8 火	太田医院	明治町1	22-0037
9 水	仲西クリニック	明和町6	29-1181
10 木	森本耳鼻咽喉科	明和町5	27-9333
11 金	田代町整形外科	田代町2	22-6717
12 土	多治見市民病院	前畑町3	22-5211
14 月	いちほらこどもクリニック	小田町5	24-3411
15 火	伊藤内科	太平町3	23-6578
16 水	池庭医院	宮前町2	22-1819
17 木	西尾クリニック	金岡町1	24-0689
18 金	タジミ第一病院	小名田町西ヶ洞1	22-5131
19 土	多治見市民病院	前畑町3	22-5211
22 火	多治見クリニック	音羽町2	22-5566
23 水	多治見よこた耳鼻咽喉科	太平町4	21-2133
24 木	林かつひこ内科・循環器科	明和町4	20-2002
25 金	おかざきまりこクリニック	幸町3	27-1200
26 土	多治見市民病院	前畑町3	22-5211
28 月	いながけ医院	滝呂町17	45-0077
29 火	笠原診療所 はっとり医院	大畑町7	28-2261
30 水	浜田・浅井医院	太平町1	22-0522
31 木	中村こどもクリニック	前畑町3	24-1717

※気象状況、諸般の事情により、急きょ休診となる場合があります。

受診する場合は、当番医にあらかじめ電話で連絡してください

※夜間診療料が加算されます

診療時間外はこちらへお問い合わせください

救急安心センターぎふ

☎ #7119 ☎ 058-216-0119

問 保健センター ☎23-5025

土曜日と日曜日、祝日の休日急病診療

時間 土曜日……19:00～21:30(受付21:00まで)

日曜・祝日…13:00～17:00(受付16:30まで)

診療場所 多治見市民病院 救急外来 診療室

●事前の電話連絡必要 ☎22-5211

市民病院からのお知らせ

救急・一般外来の診療を停止します

7月31日(木)7:30～8月1日(金)9:00(予定)

※電子カルテシステムへの移行作業のため

※状況により開始・終了時間が変更となる可能性があります

問 地域連携室 ☎22-5211

地域力

——躍動する地域のチカラ

問 くらし人権課 ☎22-1128

安心して暮らせるまちづくりのために

ふれあいの街 せいか(精華地域福祉協議会)は、精華小学校区の地域活性化と福祉に取り組む共助組織として、校区内9つの区の全面的な支援をいただき、令和6年4月に設立しました。地域で生活される皆さま(子どもから高齢者まで)が安心して暮らせるまちづくりを目指して、地域のつながりを深める活動に取り組んでいます。

昨年10月には、精華校区内の文化と歴史に触れるイベントとして、観光ボランティアガイドの方に協力いただいて虎溪山永保寺散策会を開催しました。また、防災意識を高めるための講演会では、市役所から専門職員を招いて精華地域内の過去の災害事例を学び、身近な備えや日ごろの防災の大切さを感じていただきました。さらに、地域の皆さまが無理なく参加できる健康づくり活動にも力を入れています。

精華校区はエリアが広いため、地域内4カ所に活動拠点を設け、歩いて通えるサロンづくりをしています。今年度からは、あらたに「ふれあいカフェに

しざか」を始めました。コーヒーを片手に、おしゃべりを楽しんでいただける場として多くの方にご参加いただきました。今後は気楽に集まれる場所づくりとして西坂以外の3カ

所にも拡げていく予定です。また、「健康マージャン」も新しく始めました。サロンの参加者は女性を中心となるため、男性にも積極的に集まっていたかどうかの思いからです。

今後も地域の皆さまの声に素直に耳を傾けながら、「精華」が誰にとっても暮らしやすく、あたたかいつながりのある地域となるよう活動を続けてまいります。引き続き、皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

精華地域福祉協議会(ふれあいの街 せいか)
会長 伊藤啓治



土岐川観察館の自然だより 青と緑の物語

問 土岐川観察館 ☎21-2151

昆虫が花を訪れるわけ～その理由のひとつ

昆虫と植物には、長い付き合いがあり、深い関係があると考えられています。結果として、昆虫は動く生き物として、植物は動かぬ生き物として、共に地球の覇者となったと考えられています。「植物は、昆虫を利用してきた」「昆虫が、植物を利用した」「互いに協力して、進化をした」などと、多くの研究者が色々な考えを私たちに教えてくれます。

昆虫は、花蜜や花粉を食べたり集めたり、花自体を食べることもあります。

春、コバノミツバツツジに個性的な姿をしたセダカコガシラアブが、たくさん集まります。メスは、栄養価の高い花蜜を摂取するために、オスは出会いを求めてやって来ます。



6月の頃、ノアザミにオレンジ色の体で翅に黒い斑紋がある美しいキイロケブカミバエが訪れます。幼虫が、アザミの種子を食べます。メスは、花に卵を産むため、オスを待っているようです。

花は、出会いの場にもなります。

花にいる昆虫を見かけたら、しばらく様子を見てみませんか。そこで、それまでは知らなかった何かが始まること、あるかも知れません。

多治見昆虫会 荒木裕之



市民病院だより

ー 地域と共に考える医療 ー



多治見市民病院
内科
星野 佑介
Yusuke Hoshino

問 市民病院 ☎22-5211

4月より総合内科にて勤務しています星野と申します。昨年までの2年間当院で初期研修を受け、診療に必要な基礎的な知識を学んできました。本年からは腎臓・リウマチ膠原病内科を中心に内科全般の診療にあたっています。

関節リウマチは日本全国で80万人程度の患者様がおみえになり、ご存知の方も多い病気と思います。一方で膠原病はなかなか聞き慣れない分野かと思しますので簡単ではありますがご紹介させていただきます。

膠原病は関節リウマチや全身性エリテマトーデス、強皮症、皮膚筋炎、シェーグレン症候群などの自己免疫疾患と呼ばれる病気の一群です。これらの病気は体の免疫システムが本来守るべき自分の体を誤って攻撃してしまうことで、関節や皮膚、筋肉、血管、内臓などさまざまな部位に炎症や障害を起こします。症状は各疾患、個々人により異な

りますが、関節のこわばりや疼痛、発熱、皮疹、筋力低下などさまざまな症状を認めます。

当院では患者様の話を丁寧に伺い、血液検査や画像検査などを通して病気の早期発見と診断に努めています。免疫を適切にコントロールしながら症状の進行を抑え、可能な限り今まで通りの生活を送れることを目標としています。治療は長期にわたることが多く、患者様との信頼関係を大切にしながら、個々の病状に応じたきめ細かい対応を心がけています。

当院のリウマチ膠原病内科は今井病院長をはじめ医師数名程度で診療にあたっています。病院の規模から考えるとかなり充実した体制となっており、実際に患者様も多く受診されます。私自身まだ至らない点も多いですが経験を積みながら患者様の期待に応えられるよう努力して参りますので何卒よろしくお願いいたします。

教育最前線

問 教育研究所 ☎23-5920

子どものよりよい習慣づくり推進たじみプラン～たじっ子チャレンジ～

多治見市では、「子どものよりよい習慣づくり推進たじみプラン」および「運動習慣の向上事業計画」に基づいて、子どもの運動習慣、学習習慣、生活習慣の育成に取り組んでいます。その一環として、令和3年度より、子どもたちが自分の習慣を向上できるように、発達段階に応じた見取り表「たじっ子チャレンジ」を活用しています。「たじっ子チャレンジ」には、子どもが定めた目標および自己評価を記入します。保護者からも応援メッセージや認め言葉を記入していただくことで、子どもの自己肯定感を高め、よりよい成長につなげていくことを願っています。

「たじっ子チャレンジ」に取り組んだ結果は、体力テスト、学力・学習状況調査などの結果と合わせて集計、分析しています。分析結果は年2回「たじっ子いきいき通信」に掲載しています。令和6年度は多治見市の幼稚園・保育園・小学校・中学校

それぞれの体力が全国よりも高いことや、テレビゲームやスマートフォンなどを使う時間が長い反面、「たじっ子チャレンジ」を通じて8割の子どもが自分の決めた利用時間を守れるようになっていることを掲載しました。

今後も学校と家庭が連携して子どものよりよい習慣づくりを行っていきます。

※笠原地区では、「たじっ子チャレンジ」ではなく、園・学校で令和3年以前から「学力向上チェックシート」を利用しています



ご存知ですか？健康づくり推進員



▲推進員同士の交流会や勉強会で楽しく自己研鑽しています。

健康づくり推進員とは…

保健センターと一緒に健康づくりの輪を地域に広げる活動をしている市民ボランティアです

主な活動内容

- ・ウォーキング、親子さんぽ
- ・筋力アップ体操 (イスバージョン、床バージョン)
- ・禁煙啓発活動
- ・タバコの条例周知活動 など



▲筋力アップ体操

地域の公民館やサロンなどで、定期的に体操を実施しています。



▲地域のイベントで健康クイズ

子どもから大人まで、楽しく健康を学べるよう工夫して活動しています。



▲親子さんぽ

親子で楽しめるコースや内容を主体的に企画し、実施しています。

現役推進員にインタビュー



参加者から感謝の言葉をいただくとやりがいを感じます。



一緒に活動する中で、年齢に関係なくたくさんの仲間ができました。



自分自身が健康になれることや地域の健康に貢献できることがうれしいです。

健康づくり推進員大募集!!

健康づくりの輪を地域に広げる仲間を募集しています。

対象 20歳以上おおむね75歳までの市民で、約半年間の養成講座*を終了した方

任期 令和8年4月から2年間(再任可)

申込方法 8月20日(水)までに、保健センター窓口、電話、メールまたはQRコードから

※健康に関する基礎知識や推進員の実際の活動について、実践や講義を通して学んでいただく講座

9月から令和8年2月までの全9回の講座のうち6回以上参加できる方が対象です

申問 保健センター ☎23-5960 E-Mail hosen@city.tajimi.lg.jp

2年に一度のチャンスです!

詳細はこちら



申込みはこちら



人口と世帯数の動き

2025年6月1日現在

総人口 104,255人 (前月比 -85人)

男 50,723人 (前月比 -27人) 女 53,532人 (前月比 -58人)

世帯数 48,206世帯 (前月比 -4世帯)

◎広報たじみは、市内の公共施設、郵便局、医療機関、銀行、コンビニ、バロー多治見店にあります。◎市政情報や緊急時の放送は、FMたじみ(76.3MHz)でも放送しています。広報たじみは植物性インキ、印刷用の紙へリサイクルできるAランクの資材のみを使用しています。※1部あたりの単価は35.71円、39,000部を発行しています。◎「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



ホームページ



Facebook

紙面に載せきれなかった
市長への表敬訪問の様子
などを掲載しています。

5/16 たじみ市民討議会協定書締結

「Heart of Tajimi-たじみ市民討議会2025-」の開催にあたり、実行委員会と市が協定書を締結しました。7月27日に開催される市民討議会では、市民3,000人の中から無作為抽出された参加者が意見を交換します。

5/2 年に一度の陶芸の祭典 ～美濃陶芸作家展2025～

セラミックパークMINOでオープニングセレモニーが開催されました。



たじみ市民討議会2025を見学しませんか？

無作為抽出された市民の中で参加を希望された方が集まり、テーマに沿って話し合います。

討議会ですとめた内容は提言書として市へ提出されます。当日、討議会の様子を見学できます。

テーマ 災害発生！集まりたくなる
避難所をみんなで考えよう

日時 7月27日(日) 9:30～18:30

場所 産業文化センター 3階大会議室

問 秘書広報課 ☎22-1372

4/25 文部科学大臣創意工夫功労者賞を受賞

製造業における技術の改善向上への貢献が評価され、市内の2つの事業所の3人が文部科学大臣創意工夫功労者賞を受賞され、報告のため市役所を訪れました。

株式会社TYK
製造所赤坂工場
長山範大さん



明和工業株式会社
勝野里佳さん
小玉弦太朗さん



おめでとうございます！

※日付は表敬訪問日

ありがとうございました

笠原体育館
加藤智子さん 加藤数元さん 丹羽英雄さん



5/2 救急事案の人命救助 協力者に対する感謝状授与

2月に笠原体育館で起きた救急事案について、迅速な通報、AEDによる処置、心肺蘇生の実施が人命救助につながりました。

5/20 多治見アイパートナーの会緑綬褒章を受章

発足から40年以上、市内の視覚障がいのある方に向けて広報紙などの音訳を行ってきた、多治見アイパートナーの会が緑綬褒章受章報告のため市役所を訪れました。



5/7 新興建設株式会社 株式会社松本電気設備 東濃設備工業株式会社

演台、庭園灯7台、電波時計、
一輪車用補助スターター2台を
養正交流センターオープニング記念として



養正交流センターで活用させていただきます。

ご寄付
ありがとう
ございました



5/23 新日本工業株式会社

企業版ふるさと納税を活用した寄付を避難所環境整備事業(防災分野)に活用させていただきました。



バロー文化ホール情報

申問 ☎23-2600 休館日：火曜日 E-Mail : bunka@tajimi-bunka.or.jp



U25 応援プロジェクト

多治見市文化会館は25歳以下の人々の文化・芸術活動やコンサートなどのさまざまな文化事業への参加を応援しています。

谷口若菜の室内楽 第2弾 P

植村太郎を迎えて、フランスの香り高さエスプリ、繊細な音の色彩を味わう

日時 9月15日(月・祝)
開場 14:30 開演 15:00

場所 小ホール

出演 植村太郎(1stヴァイオリン)、鈴木茉侑(2ndヴァイオリン)、朴梨恵(ビオラ)、長谷川彰子(チェロ)、谷口若菜(ピアノ)

料金 全席自由 一般3,000円 U25 2,500円

主催 サンデークラシック企画 協力 多治見市文化会館



みんなでてりゃあ夏まつり協賛事業

暑さを吹き飛ばせ!「夏休み!こどもパーク」 ～サマーウォーターパラダイス～ P

毎年恒例真夏のビッグイベント!家族そろってバロー文化ホールへGO!「海」「水」をテーマにしたウォーターパラダイスで遊びまくれ!!

日時 8月3日(日)
10:00～15:00

※一部有料ブースあり
※詳細はHPへ



受講生募集

らくごんなあれin多治見

落語をあそぶ 落語でにぎわう 落語がつなぐ

上方江戸落語体験教室



見るから演じるへ、最終回はバロー文化ホールで発表会。

日時 9月20日(土)、10月22日(水)、11月26日(水)、
12月17日(水)、1月21日(水)、2月4日(水)、2月11日
(水・祝)、2月18日(水) 19:00～20:30

※初回のみ 江戸13:00～14:30、上方15:00～16:30

※発表会2月22日(日)

場所 バロー文化ホール、
ヤマカまなびパーク

講師 柳家勸之助、露の紫

対象 高校生以上
江戸・上方各コース10人

※受講はどちらかのコースのみ

受講料 10,000円

申込方法 7月6日(日)～8月6日(水)までにホーム
ページの申込フォームまたは申込書を窓口へ

※申込者多数の場合は抽選

助成 (一財)地域創造 共催 多治見市学習館

制作 落語ステージ・ワゴン 協力 たじみDMO



たじみ街あるき音楽ウィーク

バロー文化ホール3台ピアノ勢揃い! 「3pianos,6hands!」子ども無料招待

スタインウェイ、ヤマハ、ベーゼンドルファー…3台のコンサートピアノを地元出身の若手ピアニストが同時に奏でるコンサートです。

日時 10月18日(土) 開場13:00 開演13:30

出演 古田友哉、谷口若菜、水野貴文

対象 ①②に該当する小学生～18歳

①平成19年4月2日以降生まれ

②(小学4年生以下のみ) 19歳以上の同伴者がいること

※応募者多数の場合は抽選

※同伴者は1,500円でチケット購入可

定員 210人

申込方法 7月31日(木)までにホームページの申込
フォームから

※一般発売は、料金 全席指定 3,000円 8月9日(土)～



令和7年度 文化庁

劇場・音楽堂等における

子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

もっと演奏家の近くへ! もっと演奏家を知る! もっと演奏家を好きになる!

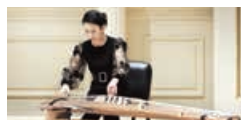
今月のふらっとコンサートvol.70 聞いてみませんか?お琴ってこんな楽器です

日時 7月2日(水) 開場17:30 開演18:00

出演 石樽雅代、本間千絵

場所 大会議室

※未就学児入場可



【公演に関して】

※表記のない場合、場所は大会議室

※表記のない場合、未就学児の同伴・入場不可

※車いす席をご希望の方はお問い合わせください

※チケット発売初日はインターネット(要事前登録)7:00～、電話予約9:00～開始

※発売日初日に限り1人4枚まで(初日の窓口販売はありません)

※Pの公演は、駅北立体駐車場ほか提携駐車場の割引サービスを実施します

【お知らせ枠】

●令和8年8月使用の予約調整日
令和7年8月1日(金) 9:00

●令和8年8月の休館日、使用できない日
【休館日】4、18、25日

【使用できない日】全館 1日、11日 / 大会議室 10日

※最新の施設予約可能状況はホームページをご覧ください